



富士見市立西中学校 西中だより 1月号 #14 (本年も、よろしくお願いたします号) 令和6年1月9日 第14号 生徒数/413名 文責/堀川博基

みずほの丘の希望

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL/049-252-4145 FAX/049-255-0233



新年...みんなの幸せを願掛け、ある神社に行ってきました... さて、堀川はどの寺社仏閣にお参りへ行ったのでしょうか? 答のわかった人は校長室まで...豪華!?お年玉がもらえるかも...

ここに絵馬を奉納してきました...

雑拙な画ですが...一応、自筆です。

2024.元日 本は雲蒸龍変の一年に例対 本年もよろしく願...おまじない!! 堀川博基

さすが「富士見市」...富士山、きれいです!

マンション間の隙間からの初日の出...

針ヶ谷氷川神社/現地での創設は1688年とされ、ご祭神は素戔鳴尊(天照大神の弟)とされています。

写真【上段左から】■私からの『年賀状』(?)です。今年もよろしくお願いたします。■お正月、西中生の「幸せ」と受験生の「全員合格」を祈りに、ある神社に絵馬を奉納してきました... ■【下段左から】■西中からの神々しい富士山(2024.1.1AM7:04) ■西中からの初日の出...西中からは方向的にマンションが重なり見えないと思いきや...マンションの間からほんの少し望むことができました(2024.1.1AM6:57)。 ■3日朝...西中の地元氏神様である針ヶ谷氷川神社にお参りへ行ってきました。まずは地元を大切に... ■学校の職員玄関前、いくつかのお正月飾りをしてあります。少しでも季節感を感じてくれれば...

辰・2024...よい年でありますように...龍

令和6年(2024)、初春に想う...「あなたたちは、どう生きるのか...」

北風が肌を打ちつつも、「凜」とした「気」を感じる元旦であった。西中の年明けも光に満ちあふれ、2024年のこの先を照らしているようだった...。しかしながら16:10...その静寂は打ち砕かれ、本当に大変な年のはじめとなった...。改めて犠牲になった方々のご冥福と、そのご家族及び被災された方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。少しでも早く安全で安心な生活を営むことができるよう、心よりお祈り申し上げます。何とも言えない年明けとなってしまったからこそ、2024年というこの1年を生徒諸君に考えてもらいたい...。本気で...真剣に...。私の恒例として、元日の新聞をすべて読むというものがある。コンビニまで出かけて定期購読していない新聞も購入し読み込む。各社の一面や社説、編集後記等により、この1年を想像するのはそう難しくはない。そのような中で私の眼を引くのは各企業等の広告記事だ。各企業の今年にける、意気込み、方向性、信念、目標、意地が...紙面に活字として表明される。これは各企業の本気であり、真剣であり、責任でもある。そんな企業広告からの決意を、自分のこれからの1年とダブルさせて未来を想像する。これがここ数年の私の元旦ルーティーンだ。読んでいただけなのにいつの間にか涙腺が熱くなっている...。■2024年問題が指摘されている流通業界、ヤマト運輸は「大切なことを、ずっと、大切にできる未来へ」という。眼に見えない...数字に表せられない...安心、やさしさ、心づかい...そんなカタチのないものをずっと届けていく。それがヤマト運輸のチャレンジ(挑戦)なのだと言う。■トヨタは「未来は、みんなで、つくるもの」と打ち、未来掲示板で示された意見をAIにより可視化し、未来予想図に載せてきた。それはワクワク・ドキドキする未来だ。「やれることは全部やろう。可能性はたくさんあるほうがおもしろい...」。■1/4の新聞には、昨年、大谷選手のCM起用でヒット商品を生んだKOSEが、彼の写真にこんな決意を被せてきた。「他の誰よりも、自分が自分に期待している」「挑戦が、いい顔をつくる」。もう、これ以上説得力のある言葉は見つからない。今年も昨年以上に大谷選手の活躍に期待する。彼の一振りにいたいどれだけの被災者が...日本人が...励まされるのだろうか...。■ヤクルトの広告、坂本龍馬をイメージした写真を背景に、龍馬の名言「一国をみよったら、それはあの論になってしまうがぜよ。そうになったら、いかにんき。広い世界を見て、天から授かった己の知を、開かんといかんぜよ。」をぶつけて。そして、最後に「挑み続ける人へ」のコピーを...。■出版大手の宝島社は1/5の新聞に、日本画家/横山久の富士山を描いた「乾坤輝く」を見開きに掲載してきた。コピーは「それでも、ニッポンはいい国だ」「この国は、これからだ」...年末年始と心痛むニュースを突きつけられたニッポンではあるが...。この先の巻き返しをニッポンの底力に期待したい。■最後に紹介するのは、『甲子園球場100周年』を周知する広告だ(右写真)。コピーはストレートに「100年聖地」、まさしくそのままで。そして小さく「ずっと心に残る場所。KOSHIEEN FOREVER」と、100年間聖地であり続ける甲子園球場を讃えている。何といても描かれるキャラクターが心に刺さる...。『ドカベン(作/水島新司)』での無敵・明訓高校の面々だ。山田太郎に、里中智、殿馬一人...そして男・岩鬼正美。左右には「巨人の星(原作/梶原一騎 画/川崎のぼる)」の星飛雄馬と花形満。比較的新しい作品からは『ダイアのA(作/寺嶋裕二)』の沢村栄純に、『ROOKIES(作/森田まさのり)』の川藤幸一も登場する。そして、私たちの青春そのもの...『タッチ(作/あだち充)』の上杉達也、上杉達也...女性がたった一人だけ...そう、浅倉南だ...。「甲子園」という言葉で紡がれた感動、勇気、全力、諦めない...がこの広告にある。こんなにも心痛み、ざわつく1年のスタートだからこそ、今年諸君が「どう生きるのか...?」という決意は、例年以上に大切なものになるのではないだろうか。背中を押すワードはたくさんある。新聞広告からの「未来」「挑戦」「挑む」「可能性」「これからだ」...。そして、100年間聖地として心を揺るがし続けてきた感動...。西中生諸君、今年の年明けはあなたの一生の記憶に残る正月となるのだと思う。「志を立てよう。本気になって、真剣に志を立てよう。生命をかけるほどの思いで志を立てよう(松下幸之助)」。さあ、西中生諸君、みんなでよい1年にしよう...絶対に!絶対に! 西中 堀川 博基 ▲広告、校長室前に掲示されています。 【2024.01.01読売新聞広告には、甲子園のヒーロー、ヒロインが...】▶



新年のごあいさつを申し上げたところですが...令和6年のはじめは、大変なこととなってしまいました...。「令和6年能登半島地震」、まずは犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、そのご家族の方々等ご関係の皆様や被災された方々に、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。まだまだ安心はできない状況ではありますが、私たちは生徒とともに「いのち」や「安全」「防災」について振り返りつつ、「いま、できること」を肅々と進めてまいります。本学校便り『みずほの丘の希望』についても、年始めというところで慶事にふれる内容もごさいますが、ご容赦いただけますようお願い申し上げます。あらためまして、犠牲になられた皆様のご冥福と被災された皆様へのお見舞いを申し上げます。

令和5年度(令和6年)2月の行事予定

日	曜	活動内容等
1	木	1年スキー事前指導⑤ 3年4時間授業
2	金	1年スキー学習1日目
3	土	1年スキー学習2日目
4	日	
5	月	1年振替休業日 木曜日課
6	火	学校表彰会 新入生体験授業・新入生保護者会 部×
7	水	県公立高校出願(郵送) 部×
8	木	月曜日課 3年学年末試験前諸活動停止(～2/16)
9	金	全校4時間授業 防パト(1-12) 部×
10	土	
11	日	建国記念日
12	月	振替休業日
13	火	学年朝会 中央委員会
14	水	3年志願先変更期間(～2/15) 1・2年部活動停止
15	木	3年学年末試験①
16	金	3年学年末試験②
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	登校指導 3年県公立入試事前指導
21	水	1・2年学年末試験① 県公立学力検査 学校運営支援者協議会 ふれあいデー
22	木	1・2年学年末試験② 県公立実技検査・面接
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	生徒朝会
28	水	
29	木	

■2/5の1年生はスキー学習の振替休業日となります。
 ■2月は県公立高校受験のクライマックスとなります。まずは体調管理が1番重要です。しっかりと自己管理し、自分のコンディションを整えてください。
 ■受験関係の資料について、まずは自分で確実な確認をお願いします。書類等の漏れが絶対にならないように、ご家庭でも見届けをお願いします。

たくさんのサンタさんが、幸せをプレゼントしてきました 吹奏楽部 Xmas Concert でした...



【写真上】/新曲を含め多くの曲を披露してくれました。【中】/曲紹介のパフォーマンスも冴えてきました。帽子もよく似合っています。【下】/若いファンも元気に応援してくれました。

2024年の『東京箱根間往復大学駅伝競走』が100回記念大会として実施され、選手たちは襷をつなぐべく激走を見せていた。結果は一強の優勝候補と予想されていた駒澤大学を、「負けてたまるか!大作的」により予想を覆した青山学院大学の優勝で100回という節目を終えた。今年の箱根駅伝、埼玉県、特に東上線沿線のファンからしてみれば、史上最高の駅伝であった。■城西大学(坂戸市/川角駅)の大学史上最高位の3位...いよいよ強豪の仲間入りか? ■東洋大学(川越市/鶴ヶ島駅)、再建を刻む第4位...鉄紺復活だ! ■大東文化大学(東松山市/高坂駅)、9年ぶりのシード権奪還!101回につなぐ...と云うことで東上線沿線長距離ファンにとってみれば最高の箱根駅伝となったのだが...。実はこれからひと月以上も前の11月から、東上線みずほ台駅に近い西中でも、激しい自分との戦い(?)が繰り返られていた...

西中体育2000mタイムトライアル ライバルはたった一人... 自分自身に勝つか負けるか...

この時季、放課後下校指導をしていると多くの生徒が声をかけてくる。「校長先生、足痛い...」「超筋肉痛です...」「何て持久走、あるんですか?」と笑顔で愚痴る。保健体育での持久走(2000mTT)にプレッシャーを感じていたようだ。そんな様子なので保体の授業を覗いて見ると...みんな笑顔で走り抜けている。疲れるのは当然であるが、苦痛に歪んで嫌々走っているのではなく、真剣に楽しみながら走っている。その証のひとつが、見学者がいないこと、これは先生方の指導と生徒のモチベーションがかみ合っている証拠だ。そしてもうひとつが、声援の多さと大きさだ。校長室で仕事をしながら、1時間中仲間を励ます声援が途絶えない。みんなで走り抜こうという気概がひしひしと感じられる。

最近の子供たちが一般的に言われることの一つに、「いまの子供たちは、やりたくないことをやらないで育ってきた」と評される。つまり常に自主性という表面的な選択により、自分のいやな事、嫌いな事は選ばずにここまで来て、いざという時の我慢強さや忍耐力に欠けるというものだ。長距離がそれに当たるとか、そんな簡単な問題ではないが、当たらずも遠からず自ら苦しみを選ぶ事は少なくはなっていると感じる。それは時代の流れからしても仕方ない事だとも思う。そのような状況下において、持久走により得られるであろう達成感や成就感、忍耐力はとても重要なものだ。保体の授業では、みんな息を切らしながら必死で走っている。その姿は速い生徒でも、遅い生徒でも変わらない...誇りに満ちあふれた顔つきだ。私にはその表情が駅伝選手たちのその姿と重なって見えた。

以下に学校全体での2000m TT のベスト10 を掲載する。

令和5年度西中2000mTT全校男女別ベスト10

順位	男子	記録	女子	記録
1	3年	6分47秒	1年	7分57秒
2	2位	3年 6分51秒	3年	8分03秒
3	2位	3年 6分51秒	2年	8分12秒
4		3年 7分01秒	4位	2年 8分19秒
5		2年 7分05秒	4位	1年 8分19秒
6		2年 7分10秒	6位	3年 8分29秒
7		3年 7分18秒	6位	3年 8分29秒
8	8位	1年 7分21秒		3年 8分33秒
9	8位	1年 7分21秒		2年 8分35秒
10		2年 7分22秒		1年 8分39秒

▲体育館にはベスト20が掲示してあります。すべて紹介できずにごめんなさい。

「有終の美」を飾る R5まとめとR6準備の3学期 メインは...1年/スキー、2年/三送会、3年/卒業 となるが... 本当に大切なのは、当たり前前の日常を確実に生きること...

いま教育界ではこれからの時代のことを「VOCA(ヴォカ)の時代(Volatility/変動、Uncertainty/不確実、Complexity/複雑、Ambiguity/曖昧)」と呼ぶ。頭文字を取り、先行きが不透明どころか明確を認識することさえできず、まったくもって予測ができない状態を言う。端的に「お先、まっ暗」と言うことだ。そんな状況で、この先を不安にさせる年明け...。3学期、諸君のやるべきこととは、どんなことなのであろうか? **まずは、今すべきことを、確実にやっつけていこう...**

あつという間の3学期、のんびりしている暇はない。各学年のメインは■1年生(主体的なスキー体験学習) / 1年の思い出と2年への可能性を感じさせるスキーを楽しむことができるか? ■2年生(西中の核となる自覚) / 三送会に卒業式...先輩を心から送ることにより、最終学年への決意を固めることができるか? ■3年生(卒業...)/ 受験、卒業を経て社会を生き抜く覚悟ができたか? ...という3年になるのだと思う。しかしながら、この1年間の総括、次年度の準備等を考えれば...やはり大切なのは「今をどう生きるか...今すべきことを確実にやっつけていく」ことだと思う。なぜなら様々な行事は、諸君が中学生として日々成長していくために実施しているのだから...。大切なのは継続的にコツコツと進める毎日だ。

中学生の日常、その多くを占める学習について以下にふれる。3年の受験はすでに始まっている。1・2年にとっても年間の成績を決定づける3学期なのだ...

- #### 西中生/効率的な学習を進めるための6ポイント
- I 集中力の継続時間は15分(試験等も考え、家庭学習は「25分勉強+5分休憩の30分ローテーション」が効率的。キッチンタイマー等の活用は集中力向上に有効)
 - II 学習環境の整理(机周りの整理整頓、スマホの電源はOFFにして視界から消す)
 - III 夜型から朝型へ(起床後3時間が脳のゴールデンタイム、朝勉強は超有効!)
 - IV 分散型学習(1日10時間学習して9日間をダラダラするのであれば、1日1時間の学習を10日間やった方が圧倒的に定着率は高い)
 - V 勉強(受験)は団体戦、仲間と共に!(仲間との学習はモチベーションを高める。休み時間や下校等の隙間時間で学習(問題の出し合い等)は効果が高い)
 - VI 睡眠時間は削らない(7時間睡眠は確保、受験での体調管理は最重要課題)
- 学習は中学校生活の根幹だ。3年生、受験での検討を祈る...